

日・ASEAN交通連携基本枠組み(骨子)

1. 目的

地域経済統合、地球・地域環境問題、セキュリティ確保、最新技術による安全性向上等に関し、日ASEAN間の交通分野における協力を強化する。

2. 協力分野

(a) 貨物輸送及びロジスティックスの促進

物流、ロジスティックス及びインターモーダル結節点の改善、貨物輸送ターミナルの開発、及び関連政策の改善等。

(b) 安全かつ持続可能な海上交通の促進

海上安全、海上汚染防止対策、ポート・ステート・コントロール及び船員訓練の強化、効率的な物流及びロジスティックス・ネットワークの技術開発等

(c) 航空分野における安全性及び効率性の向上

航空の安全、セキュリティ、航空交通管理等の改善のための最新技術に関する制度整備及び人材育成等

(d) 最新技術の応用による環境及び安全確保のための施策等

最新技術の都市交通への適用、環境にやさしい自動車・システムの導入、自動車基準の調和等、地域経済統合、環境、セキュリティ及び安全に関する諸課題等

3. 推進体制

(a) 日ASEAN交通大臣会合：原則として毎年開催

(b) 日ASEAN交通次官級会合：交通大臣会合を補佐する。(年2回開催)

(c) ASEAN事務局及び国土交通省が事務局をつとめる。